

2012年11月8日

米国ソーラー用カバーガラス生産工場の閉鎖を決定

AGC 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、ソーラー用カバーガラスの収益性改善を図るため、AGCガラス・ノースアメリカ キングSPORT工場（米国テネシー州）の閉鎖を決定しました。この閉鎖により、当社グループにおけるソーラー用カバーガラスの生産能力を3割以上削減します。

世界のソーラー用カバーガラス市場は、市場成長の鈍化や中国ガラスメーカーの台頭による競争激化に伴い、供給過多の状況が続いています。当社グループは、アジアや欧米の4拠点で同製品の生産を行っていますが、現在の市場環境に併せた生産体制の見直しが急務となっていました。

米国のキングSPORT工場は、ソーラー用カバーガラスのガラス素板^{もといた}生産および加工を行う専用工場であり、今般の決定を受け11月に閉鎖する予定です。なお、米国スプリングヒル工場（カンザス州）では、薄膜太陽電池用ガラス基板や太陽熱発電用ミラーのガラス素板を生産しており、これらのソーラー関連製品の米国内での生産は今後も継続します。

AGCは、今回の工場閉鎖によりコスト競争力を強化するとともに、強みであるコーティング技術を活かし、中長期的に成長の見込まれるソーラー関連市場での販売強化に取り組みます。今後も需要に見合った生産設備の最適稼働を行いながら、米国を含む各地の需要に対し、引き続きアジアや欧州の生産拠点により柔軟に対応していきます。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：**AGC** 旭硝子(株)広報・IR室長 上田 敏裕
(担当：戸張 TEL：03-3218-5603 E-mail：info-pr@agc.com)

<ご参考>

1. AGCガラス・ノースアメリカの概要

- (1) 社 名 AGCフラットガラス・ノースアメリカ株式会社
- (2) 本 社 アメリカ ジョージア州
- (3) 資 本 金 810.3 百万 US ドル
- (4) 出資比率 AGC 100%
- (5) 設 立 1978年
- (6) 事業内容 建築用/自動車用/ソーラー用ガラス製造販売
- (7) 従業員数 約3300人(2012年9月30日現在)

2. キングSPORT工場の概要

- (1) 所在地： 1400 Lincoln Street Kingsport.TN 37660.U.S.A.
- (2) 代表者： 工場長 ブルース・フラハティ
- (3) 操業開始： 1927年(AGC購入は1978年)
- (4) 従業員数： 約90名
- (5) 生產品目： ソーラー用カバーガラス
- (6) 製造設備： ガラス素板生産窯、ガラス加工ライン(強化・コーティング)